

風土に根づく 祈りのかたち

弘法山 弁財天

見正寺 觀音堂

子宝、安産祈願にお参りください。

副住職の平沼修さん

大慈山 大黒天

正法寺

秋にはモミジやイチョウが色づいてせひおいでください。

住職の岩田智道さん

松溪山 惠比寿

法恩寺

越生駅から徒歩1分のお寺です。樹齢100年以上の桜があります。

住職の安西研昌さん

青龍山 福禄寿

最勝寺

源頼朝にゆかりのあるお寺です。

住職の斎藤隆聖さん

全てのお寺を回ると御朱印色紙が完成

越生町には七福神をお祀りするお寺があります。新年に行われる七福神めぐりは「七難即滅七福即生」のご利益があるとされ、健康づくりと招福・長寿・蓄財を祈願して歩く全行程約13kmの自然豊かなハイキングコースです。

大護山 寿老人

円通寺

皆さまの長寿をお祈りしております。

住職の内山晶文さん

長昌山 毘沙門天

龍穩寺

龍神伝説の残るパワースポットです。5月には自生したセイコクが見頃を迎えます。

住職のあやかわ 偕葉紹弘和尚

岩松山 布袋尊

全洞院

渋沢平九郎のお墓が境内にあります。

住職の増尾貴道さん



越生まつりの山車

越生まつり

越生まつりの歴史は、江戸時代までさかのぼります。もとは旧越生村と黒岩村の八坂神社の祇園祭で、天王様の名で親しまれてきました。両八坂神社は高取山麓の琴平神社に合祀され、越生神社と社号を改め、現在に至っています。

まつり初日、越生神社から出立した神輿が町内を練り歩き、夕方からは町内の山車の曳き回しが始まります。山車の上では、江戸神田離子の流れをくむ越生離子が披露され、その軽妙な舞姿に合わせて天狐、外道、ひょっこなどが踊ります。翌日も、曳き回しや山車と山車が向かい合って離子の競演をする「曳つかわせ」が行われます。日が沈み、山車の提灯にあかりが灯されると、6基の山車が役場前の広場に勢揃いします。そして、まつりのクライマックスには大輪の花火が、夏の夜を華麗に演出します。



4つの
獅子舞

越生の獅子舞は、津久根の八幡神社、麦原の住吉神社、小杉の梅園神社・東山神社の町内4か所で行われています。豊作を感謝し、いすれも2頭の雄獅子（大獅子・中獅子）が1頭の雌獅子を奪い合うという筋立てで、芝居でいう幕にあたる「庭」が演じられます。

越生の獅子舞

越生の獅子舞は、津久根の八幡神社、麦原の住吉神社、小杉の梅園神社・東山神社の町内4か所で行われています。豊作を感謝し、10月～11月にかけて奉納されます。

いすれも2頭の雄獅子（大獅子・中獅子）が1頭の雌獅子を奪い合うという筋立てで、芝居でいう幕にあたる「庭」が演じられます。